

笠岡工、笠岡商、岡山龍谷、井原高

ポットに花植え付け 文化祭などで販売へ

笠岡市の笠岡工、笠岡商、岡山龍谷と井原市の井原の四高校の三年生三十六人が二十四日、井原高精研農場（井原市上出部町）で、土



ポットにビオラを植え付ける生徒たち

にかえせる素材で作ったフラワーポットに花を植え付けた。生徒は四班に分かれ、井原高園芸科が育てた咲き始めのビオラ三株ずつを三百個のポットに植え付けた。白、黄、紫の花をバランスよく配置し、花や葉を傷めないように土をかぶせた。井原高園芸科三年塚原群君（一七）は「自分の専門分野以外も学べ、楽しい。ポットは責任を持って管理したい」と話していた。

十月に笠岡商高で販

売に向けたマナー実習に取り組み、各校の文化祭や十一月に笠岡市で開かれる「いちよう祭り」で販売する。収益は戦禍に苦しむ子どもたちのために役立てるという。

（平田桂三）